

令和4年度第1回豊中市地域包括支援センター運営協議会議事録

令和4年(2022年)6月15日(水)
午後2時00分～午後3時00分
市役所第二庁舎4階第2会議室
(オンライン参加者含む)

□出席状況(豊中市地域包括支援センター運営協議会委員総数5名中4名出席)

豊中市地域包括支援センター運営協議会

◎秦委員 野津委員 上田委員 田口委員

(◎=会長 委員名簿順)

□傍聴者0名(公開)

□議題

1. 令和3年度地域包括支援センター事業報告及び令和4年度地域包括支援センター事業計画について
2. 令和3年度認知症初期集中支援チーム業務報告及び令和4年度認知症初期集中支援チーム事業計画について
3. その他

□議事内容

議題1

事務局

■令和3年度地域包括支援センター事業報告及び令和4年度地域包括支援センター事業計画について説明

<資料1、資料2-1、2-2、資料3、資料4>

会長

<質疑・意見交換>

委員

人件費についての質問です。各地域包括支援センターの圏域(大きく分けると3ブロックに見て取れる)によって人件費に差があるようですが、どのようになっていますか。

事務局

圏域によって人件費に差があるということではなく、各地域包括支援センター、その法人ごとによって人件費の考え方が異なるということです。例えば、経験年数の長い職員の配置が多い法人では人件費が高くなる傾向があります。

委員

土曜日開所されている地域包括支援センターがありますが、その理由は何ですか。

事務局

(契約書の)仕様書には市役所の開所に準じるという規定があります。更にその法人の考え方によって、土曜日の開所、開所時間の延長もおこなっている法人があります。

委員 報告書から高齢者虐待の件数が想像していたよりも多く悲しく感じました。要望として、地域全体をよく見て地域包括支援センターのとりくみに期待したいと思います。

委員 地域包括支援センターの管理者の配置はどのような理由があるのですか。

事務局 豊中市地域包括支援センターの設置に関する要綱に「指定介護予防支援事業所の管理者をもって充てるものとする」と規定されています。

議題 2

事務局 ■令和3年度認知症初期集中支援チーム業務報告及び令和4年度認知症初期集中支援

チーム事業計画について説明

<資料5-1、5-2>

会長 <質疑・意見交換>

委員 広報活動件数と相談件数の関係性についての質問ですが、それぞれの件数は比例していないようですが、理由を教えてください。

事務局 広報活動件数については、新型コロナ流行の影響により直接的な広報活動ができなかったため、令和2年度に大幅に減少していましたが、令和3年度から徐々に再開し始め増加に転じました。相談件数については、昨年度から「認知症地域支援推進員」が各地域包括支援センターに配置されたことから、各地域包括支援センターにおいても相談が受けられる体制が整ったことが影響し、初期集中支援チームに集中していた認知症に関する相談が包括に分散したものと考えられます。

会長 資料5-1についてですが、認知症初期集中支援チームの活動内容を知りたいのですが、どこの項目を見ればよいですか。

事務局 チーム員会議の開催回数については本日の資料に記載はありませんが、チームから市への報告は受けています。活動内容については個別支援の対応はケースバイケースになることが多いです。資料項目13の終了理由にもあるとおり、チームの対応で完結しない場合は次の関係機関へつないでいます。

会長 資料項目13の終了理由の相談件数は、実件数、延件数のどちらでしょうか。

事務局 昨年度からの継続を含む実件数です。

会長 資料内の専門職の訪問回数についてですが、職種によって件数に差があるようですが、その理由を教えてください。

事務局 初回訪問は2名の専門職で対応することになっています。主に看護師と社会福祉士の組み合わせになっています。2回目以降は看護師単独で訪問することが多く、その結果が回数の差になっています。

議題 3

事務局 ■その他
第2回豊中市地域包括支援センター運営協議会は今季秋頃の開催予定です。

会長 以上で、令和4年度第1回豊中市地域包括支援センター運営協議会を終了します。